

神戸市看護大学
阪神・淡路大震災30年シンポジウム

「災害にいきる“看護のチカラ”」

2025年2月2日(日)

14:00...▶16:00 予定
(開場 13:00)

会場 神戸市看護大学ホール
(定員 500名)

プログラム

○【第1部】 特別プログラム (60分)

青春ラジメニア presents

「看護は
“みんなのハートフルステーション”」

ゲスト 林原めぐみ(声優)

林原めぐみ

司会 南かおり、
ワタナベフラワー ムサ

○【第2部】 パネルディスカッション (45分)

「いのちと健康を守るために
～災害看護の現在・過去・未来～」



主催

公立大学法人
神戸市看護大学
KOBE CITY COLLEGE OF NURSING

・神戸市

BE KOBE
震災30年を
未来につなぐ

応募は▶▶▶



2025年1月、阪神・淡路大震災から30年を迎えます。

被災地・神戸は、復興を目指すとともに、その後の各地の被災地や被災者に寄り添ってきました。

神戸市看護大学は、震災の苦しい悲惨な経験と十分な医療・看護への切実な要請が誕生の礎となり、地域社会の保健・医療に貢献できる看護職の育成を使命に、多くの看護師たちを輩出してきました。

今回、その看護職を目指す学生や中・高校生、一般の方々を対象に、阪神・淡路大震災をはじめ「災害にいきる看護のチカラ」をテーマにしたシンポジウムを開催いたします。

声優であり看護師資格を持つ林原めぐみさんは、当時担当していたラジオ番組「林原めぐみのハートフルステーション」(ラジオ関西)で、被災地・神戸に特別の思いをもって、毎週、被災者・リスナーを励まし続けたことでも知られており、今回、大震災や神戸への思い、看護職を目指す若者へのエールをお話しいただきます。

また第2部では、災害看護のエキスパートによるディスカッションを行い、災害時における看護の役割、「看護のチカラ」を考えます。奮ってご参加ください。

プログラム

●【第1部】特別プログラム (60分)

青春ラジメニア presents 「看護は“みんなのハートフルステーション”」

ゲスト 林原めぐみ **司会** 南 かおり、ワタナベフラワー ムサ

●【第2部】パネルディスカッション (45分)

基調講演

「いのちと健康を守るために～災害看護の現在・過去・未来～」

元 日本赤十字社 神戸赤十字病院 看護師長 野村 美智子

ディスカッション

パネリスト 野村 美智子 (元 日本赤十字社 神戸赤十字病院 看護師長)
山崎 初美 (元 神戸市健康局 保健企画担当局長)
神原 咲子 (神戸市看護大学 災害看護・国際看護学分野教授)

ファシリテーター 池田 清子 (神戸市看護大学 学部長)



林原めぐみ

声優・シンガー・ラジオDJ・作詞家・エッセイスト。1986年、看護学校及び声優養成所在籍中に『めぞん一刻』でアニメデビュー。その後、数々の国民的人気アニメ作品のキャラクターを担当しており、現在の代表的な出演作品およびキャラクターは、『エヴァンゲリオン』シリーズの綾波レイ、『名探偵コナン』の灰原哀、『ポケットモンスター』のムサシ、『らんま1/2』のらんま等。



南かおり

【司会】



ワタナベフラワー ムサ

アニソンリクエスト番組「青春ラジメニア」(ラジオ関西)のパーソナリティ。岩崎和夫・南かおりのコンビでお送りしていた95年当時は、全壊した社屋やプレハブの仮設スタジオから毎週生放送。神戸や全国から届くリクエストを通じてリスナーを励まし続けた。2022年春より、南かおり・ムサの新コンビに。毎週金曜22時から放送中。

募集要項

対象 看護に関心のある学生、中・高校生、医療関係者、一般の方 500名

申し込み 1月27日(月)締切(申込多数の場合、抽選)

会場 神戸市看護大学ホール (定員500名)

〒651-2103

兵庫県神戸市西区学園西町3丁目4番地

神戸市営地下鉄西神山手線「学園都市」駅下車徒歩約10分



お問い合わせ先

シンポジウム 看護のチカラ事務局 (ラジオ関西内)

✉ pr@jocr.jp 平日 10時~17時

詳細・お申し込みはこちら▶▶▶

